

土木費



市の仕事の中で、市民の皆さんから要望の多いのは、やはり道路整備です。生活圏も広がり交通手段の発達した現在、デコボコ道からの解放は当然の願いです。

今年度の道路橋梁関係費は、昨年度より三千八百八十万円多くなっています。

舗装は、白根・新飯田線はか十一路線。改良は二十九路線に

わたって整備を行ないました。また、小型ダンブカー一台を



昨年度より5,800万円アップ

デコボコ道追放めざして

■土木費/3億0,509万円

主なもの ▷道路維持費…1,454万円▷道路新設改良費…9,923万円▷都市下水路整備…1億1,367万円▷公園整備…569万円▷街路整備…1,508万円▷橋梁維持費…78万円▷雪害対策費…160万円

新しい町づくりには、将来をしっかりとみきわめて、用途地域の正しい運用が必要です。

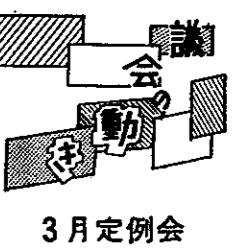
市民の生活環境を守るため、昨年完成した都市下水路跡地ポンプ場に、新たにキリポンプ一台を設置。あわせて幹線排水路の工事と、旭町地内などの排水路の改良を行ないます。

都市計画街路は、砂押通線はか四路線の改良にとりかかります。

公園造成は、公園整備計画にそって進めています。新規事業として、東面造船跡地に千五百平方(四百五十三・七五坪)の遊具を設置した、児童公園を造成します。

東亜造船 公園造成跡地に公園整備計画にそって進めています。新規事業として、東面造船跡地に千五百平方(四百五十三・七五坪)の遊具を設置した、児童公園を造成します。

農林水産費



農業はここ数年、大きな転換期に立たされていますが、四十五年から続けられてきた米の生産調整も今年が最後。稲作単作地帯にある本市は、今後も米の生産基地としてあゆみ続けたい。

また、これからはうまい米づくりをめざす時代です。本年度は「うまい米づくり」と「生産力の増強」を目標に、稲作振興協議会を結成し「肥えた豊かな水田づくり運動」を積極的に進めます。

園芸については、流通実態調査を行なうなど、市場対応力の強化につとめます。畜産は、伝染病の発生防止に万全を期します。

■農林水産業費 1億4,009万円

主なもの ▷農業振興費…1,748万円▷稲作振興費…771万円▷園芸振興費…285万円▷畜産振興費…276万円▷農村総合整備費…3,178万円▷地籍調査費…753万円

三月定例会市議会で、決まった主な議案を、お知らせします。

□白根市印鑑条例の制定Ⅱ印鑑にまつわる事故を防ぐため、旧条例にかわって、新たに実施されます。これにより、駐在室での印鑑証明書の交付事務は、駐在室を経由して、本庁で行うことになりました。ご了承ください。

□市四役と議員報酬の改正(Ⅰ)内は旧▽市長二十八万円(二十三万円)▷助役二十三万円(十八万円)▷収入役二十万円(十五万円)▷教育長十九万五千円(十四万五千円)▷議長十万円(七万五千円)▷副議長八万円(六万円)▷議員七万五千円(五万五千円)

□閲覧証明手数料条例の一部改正Ⅱ印鑑登録をする場合、手数料として、五十円をいただくことになりました。

□四十九年度一般会計補正予算Ⅱ歳入、歳出に一億六千三百七十六万円を追加。予算総額は二十六億七千四百二十六万四千円となりました。そのほか国民健康保険事業特別会計、ガス水道事業会計予算も補正されました



ひとり暮らし老人家庭に福祉電話を設けます

民生費

福祉の充実をおりこんだ民生費は、昨年度より一億一千六百五十七万円アップ。総額で四億円をこえました。

老人対策では、老人医療費の負担や、健康診断を行なうほかひとり暮らしの孤独の人を励ますため、新しく福祉電話を年次に設けます。

また、生きがいのある生活を



し、保健指導をもっときめこまかくと、はりきっています。

環境衛生は、伝染病の原因ともなる害虫の駆除薬剤を無償配布。水洗トイレの普及で、悪臭や汚水の生活公害がおきないよう、指導を行なっています。

企業に対しては、公害防止資金の貸し付けを行なっています。

なお、毎年行なわれている身体障害者下越体育大会が、六月に本市で開催されることになりました。

送ってもらうため、敬老会の開催、老人クラブの育成や就職のあっせん、白寿荘の機能を生かして、老人意識の若返りをめざします。

心身障害児や障害者については日常生活、教育などの面でよりよく過ごせるよう、家庭奉仕員の積極的訪問、リハビリセンター

送ってもらうため、敬老会の開催、老人クラブの育成や就職のあっせん、白寿荘の機能を生かして、老人意識の若返りをめざします。

心身障害児や障害者については日常生活、教育などの面でよりよく過ごせるよう、家庭奉仕員の積極的訪問、リハビリセンター

■商工費 1億0,948万円

主なもの ▷商工業振興費…7,963万円▷市場費…260万円▷観光費…207万円▷会館管理費…895万円

低成長時代をむかえ、中小企業はきびしい環境にあります。そこで、商工業の振興に力を入れるため、中小企業近代化資金などの各種貸し付け金を、昨年より約千三百万円ふやしました。

このほか、国、県などの制度資金の活用指導、体質改善のための利子の助成措置などを行なっています。工場誘致については、従来どおり公害のない健全企業の誘致につとめます。

市場関係では、皆さんの要望の多かった公衆便所について移動式便所を購入し、きれいな環境づくりをめざします。

観光面では、効果的な宣伝を行ない、より多くの皆さんから大瓶合戦や観光果樹園のよさを知ってもらいます。



三中学校の閉校記念誌を発刊

茨倉根、白根、根岸の各中学校の閉校記念誌をご希望の人は学校教育課(電話二一〇三〇五)か第一中学校(電話一八一)へ、申し込みください。締め切りは四月十五日です。予定価格三〇〇円。

四月の停電

▽15日 八時から正午 桜町五中央通り五・六、曙町、みの口の一部。

編集室

今月号の「広報しろね」から紙面型を小型版に変えました。いかがですか……。

皆さんに親しまれるものをと、係員一同、はりきっています。ご覧になって、どしどし批判をいただきたいと思っています。

なお、せっかく皆さんから投書や文芸なども、たくさん寄せられています。紙面の都合で掲載が遅れることもありますので、ご了承ください。

豊かな人間性は健康なからだから……保健衛生では、母子衛生と成人病予防が重点です。このため、保健指導車一台を購入



保健指導車を購入

衛生費 1億3,541万円

主なもの ▷予防費…395万円▷母子センター管理費…270万円▷環境衛生費…1,140万円▷公害対策費…663万円▷ごみ処理費…5,158万円▷尿処理費…1,678万円